

評価基準

番号	区分	評価項目	着眼点	配点
1	基本 情報 (40)	見積価格	提案の内容に対し適正な金額であるか。また、予算額で対応できる金額であるか。	10
2		本業務(市町村同種人権・男女基本計画策定)の実績	市区町村人権施策計画及び男女共同参画基本計画の策定実績があるか。	10
3		担当者の能力、経験等	担当者について当該業務の経験が豊富で本業務の確実な実施が期待できるか。	10
4		業務推進・支援の体制	複数名のスタッフが関わる体制であるか。	10
5	提案 内容 (50)	スケジュール管理	計画書の作成に向かったの工程が適正(実現可能)なスケジュールであるか。	10
6		法令等の理解	人権施策・男女共同参画の現状や展望について、国や県の動向を踏まえ、的確に把握しているか。	10
7		市の特性の理解	市の現状と課題を的確に把握するとともに、特色や地域性が考慮されているか。	10
8		計画策定後の実効性の方法	各取り組みへの計画の活かし方や提案内容は、具体的かつ実効性があるか。	10
9		企画力・提案力	企業独自の知見を活かし、積極的な提案がされているか。(有益な独自追加提案)	10
10	技法 (10)	プロポーザルイメージ	説明は分かりやすく、熱意があり、質疑対応は適切か。	10

応募多数の場合は、基本情報の評価点合計が高い順に5者程度を選定する。